

日向東臼杵広域連合財政事情の公表

1 はじめに

日向東臼杵広域連合では、財政運営が、どのような状況にあるのかを皆さんに知っていただくため、年に2回「財政事情」を公表しています。

今回は平成30年度決算の状況について、そのあらましを説明いたします。

2 平成30年度決算について

平成30年度歳入歳出の決算について、前年度と比較したものが<表-1>です。

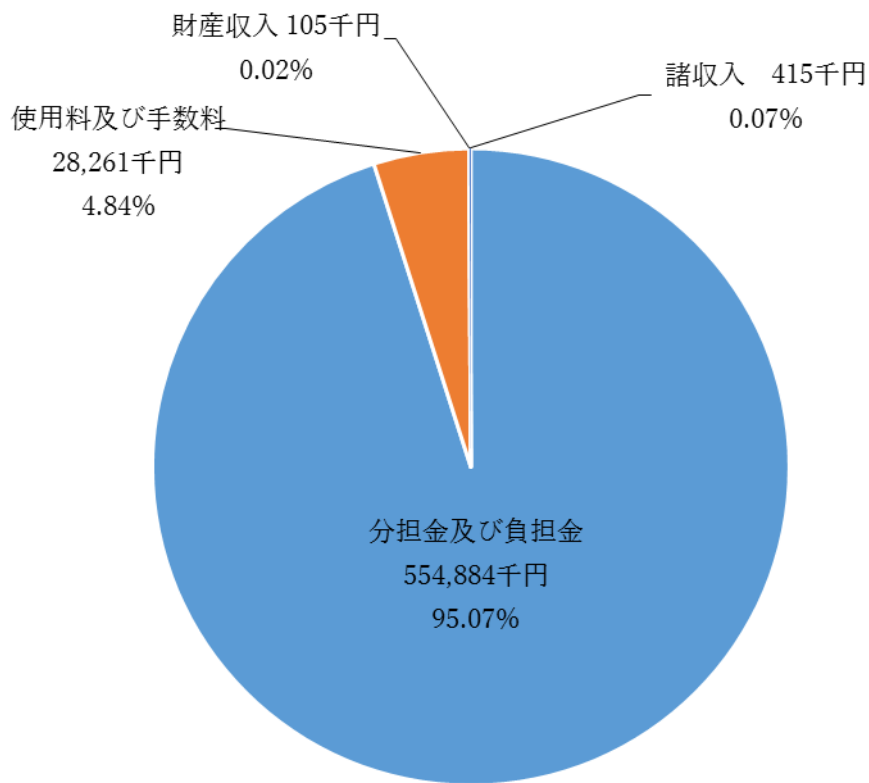
平成30年度を平成29年度と比較すると、歳入総額で1,538万3千円(2.6%)の減、歳出総額で964万6千円(1.7%)減となりました。歳入歳出差引額は、すべて基金に積立てることとなっています。

<表-1>収支の状況

(単位:千円・%)

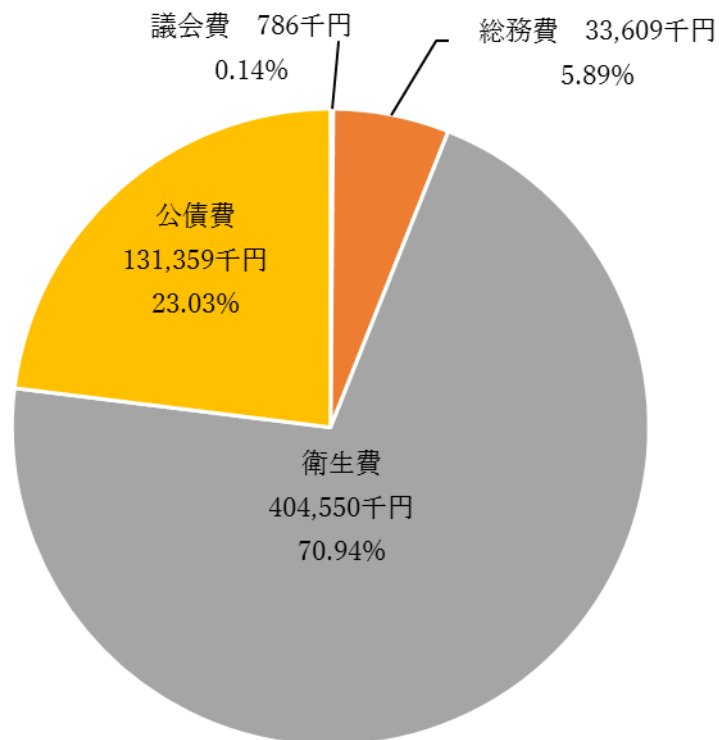
区 分	30年度決算額	29年度決算額	増減額	増減率
歳 入 総 額	583,665	599,048	△15,383	△2.6
歳 出 総 額	570,304	579,950	△9,646	△1.7
歳 入 歳 出 差 引 額	13,361	19,098	△5,737	△30.0
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0
実 質 収 支 額	13,361	19,098	△5,737	△30.0

歳入



歳入総額 583,665 千円

歳出



歳出総額 570,304 千円

歳入決算状況

平成30年度歳入総額5億8,366万5千円を科目別、自主財源・依存財源別に分けたものが<表-2>です。依存財源の「国庫支出金」や新たな借入となる「組合債」がなかったことから、前年度と同様、自主財源のみとなっています。

自主財源の主なものとしては、「分担金及び負担金」があります。まず、分担金は構成市町村（1市2町2村）が定められた負担割合に応じて負担するもので、5億12万7千円となっています。また、負担金は5,475万7千円で、主に清掃センターの工事をした際の起債償還に対して、地方交付税が一定の割合で算入されるものです。

使用料及び手数料は主に斎場施設使用料で、2,826万1千円となっています。前年度と比べ、火葬件数減により、256万3千円の減となりました。

なお、繰入金は、平成29年度は東郷霊苑屋外トイレ設置工事に伴い基金を取り崩して繰り入れたことによるもので、582万円の皆減となりました。

<表-2>歳入決算比較表（自主財源と依存財源の割合）

（単位：千円・％）

区 分	平成30年度		平成29年度		増減額	増減率	
	決算額	構成比	決算額	構成比			
自主財源	分担金及び負担金	554,884	95.1	561,917	93.8	△7,033	△1.3
	使用料及び手数料	28,261	4.8	30,824	5.1	△2,563	△8.3
	財産収入	105	0.0	162	0.0	△57	△35.2
	繰入金	0	0.0	5,820	1.0	△5,820	△100.0
	諸収入	415	0.1	325	0.1	90	27.7
	小計	583,665	100.00	599,048	100.00	△15,383	△2.6
依存財源	国庫支出金	0	0.00	0	0.00	0	—
	県支出金	0	0.00	0	0.00	0	—
	組合債	0	0.00	0	0.00	0	—
	小計	0	0.00	0	0.00	0	—
合計	583,665	100.00	599,048	100.00	△15,383	—	

歳出決算状況

1 歳出決算目的別比較

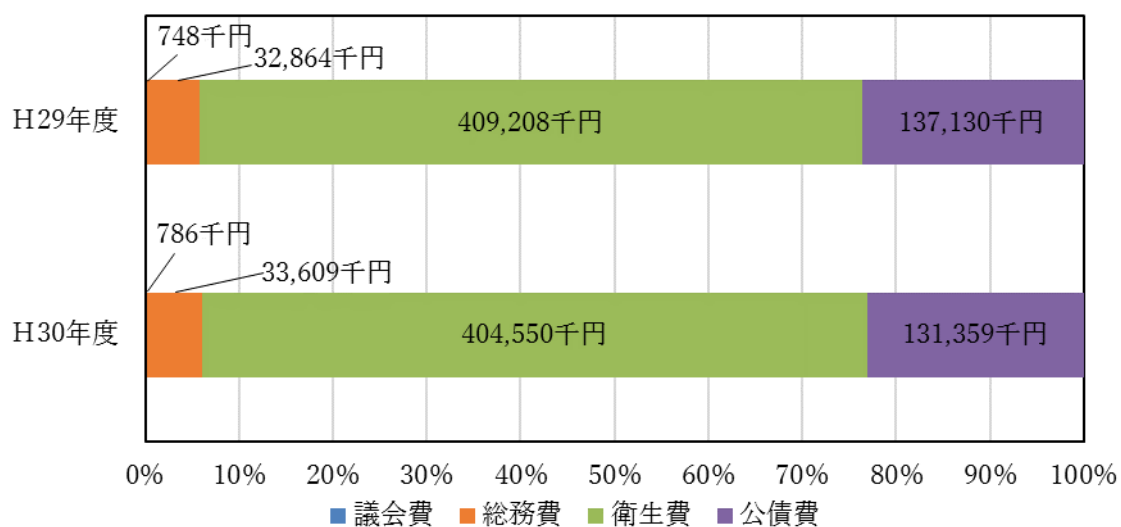
歳出決算を目的別に分類し、前年度と比較したものが<表-3>です。

増減額の大きい費目は、衛生費、公債費です。衛生費は、光熱水費や負担金は増えましたが、維持補修等工事費の減により全体的に減となりました。公債費は、東郷霊苑建設時に借入れた平成14年度組合債の償還が平成29年度で終了したことに伴い減となりました。

<表-3> 歳出決算(目的別)比較表

(単位：千円・%)

区 分	平成 30 年度		平成 29 年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議 会 費	786	0.1	748	0.1	38	5.1
総 務 費	33,609	5.9	32,864	5.7	745	2.3
衛 生 費	404,550	71.0	409,208	70.6	△4,658	△1.1
公 債 費	131,359	23.0	137,130	23.6	△5,771	△4.2
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	570,304	100.0	579,950	100.0	△9,646	△1.7



2 歳出決算性質別比較

歳出決算を性質別に分類し、前年度と比較したものが<表-4>です。

義務的経費は、人件費が、人事異動による給料、共済費など、42万2千円の増となりました。また、公債費が、東郷霊苑建設時に借入れた平成14年度組合債の償還が平成29年度で終了したことに伴い、577万1千円（4.2%）の減となりました。義務的経費全体としては、534万9千円の減となりました。

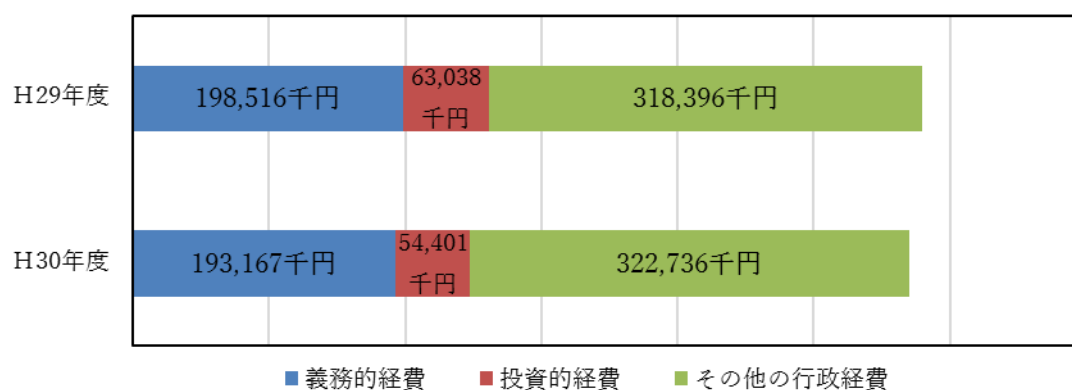
次に、投資的経費は、清掃センターや東郷霊苑各施設における改修工事等の普通建設費が、前年度に比べ、863万7千円（13.7%）の減となりました。

次に、その他の行政経費として、光熱水費や燃料費・業務委託料などの物件費が、304万3千円の増、最終処分場施設利用負担金などの補助費等が、506万4千円の増となりました。また、各施設の維持補修費が、376万7千円の減となりました。その他の行政経費全体としては、434万円の増となりました。

<表-4>歳出決算(性質別)比較表

(単位：千円・%)

区 分		平成30年度		平成29年度		増減額	増減率
		決算額	構成比	決算額	構成比		
義務的経費	人件費	61,268	10.8	60,846	10.5	422	0.7
	扶助費	540	0.1	540	0.1	0	0.0
	公債費	131,359	23.0	137,130	23.6	△5,771	△4.2
	小計	193,167	33.9	198,516	34.2	△5,349	△2.7
投資的経費	普通建設費	54,401	9.5	63,038	10.9	△8,637	△13.7
	小計	54,401	9.5	63,038	10.9	△8,637	△13.7
その他の行政経費	物件費	241,750	42.4	238,707	41.2	3,043	1.3
	維持補修費	14,952	2.6	18,719	3.2	△3,767	△20.1
	補助費等	64,034	11.2	58,970	10.2	5,064	8.6
	積立金	2,000	0.4	2,000	0.3	0	0.0
	小計	322,736	56.6	318,396	54.9	4,340	1.4
合 計		570,304	100.0	579,950	100.0	△9,646	△1.7



財産・組合債・一時借入金の状況

広域連合では、日向地区斎場東郷霊苑及び清掃センターの建物やこれらの敷地の一部となっている土地をはじめ自動車等の財産を所有しています。

これらの財産の状況は、下記のとおりです。

1 公有財産

(1) 土地（地積）

(単位：㎡)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
行政財産	清掃センター	0	0	0
	日向地区斎場 東郷霊苑	1,698	0	1,698
普通財産	その他の施設	25,740	0	25,740
合 計		27,438	0	27,438

(2) 建物（延面積）

(単位：㎡)

区分	木 造			非木造			延面積計		
	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高
清掃 センター	0	0	0	4,246	0	4,246	4,246	0	4,246
日向地区 斎 場 東郷霊苑	521	0	521	1,159	0	1,159	1,680	0	1,680
そ の 他 の 施 設	0	0	0	175	0	175	175	0	175
合 計	521	0	521	5,580	0	5,580	6,101	0	6,101

2 物品

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
小型貨物自動車	1台	0台	1台
普通貨物自動車	1台	0台	1台
合 計	2台	0台	2台

3 基金

(1) 財政調整基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備 考
現 金	27,068	2,807	29,875	
計	27,068	2,807	29,875	

(2) 一般廃棄物最終処分場施設整備基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備 考
現 金	14,945	1,956	16,901	
計	14,945	1,956	16,901	

(3) 火葬場施設整備基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備 考
現 金	27,834	5,502	33,336	
計	27,834	5,502	33,336	

(4) ごみ処理施設整備基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備 考
現 金	302,256	10,832	313,088	
計	302,256	10,832	313,088	

4 組 合 債

ごみ処理施設、斎場施設の建設事業費の財源の一部に充てるため、国・金融機関などから長期にわたり資金を借入れています。この借入金を組合債といたします。

平成30年度末現在高は、3億8,783万円となり、内訳は下記のとおりです。

(単位:千円)

区 分		平成 29 年度末 現在高 A	平成 30 年度末 発行額 B	平成 30 年度 償還元金額 C	差引現在高 D (A + B - C)
政 府 資 金 (財政融資資金)	ごみ処理 施 設	422,280	0	77,066	345,214
市 中 銀 行	斎場施設	94,488	0	51,872	42,616
合 計		516,768	0	128,938	387,830

5 一 時 借 入 金

一時借入金は、一時的に資金不足になった時に金融機関から借り入れをするものですが、平成30年度は借り入れを行っておりません。